

各位

令和6年度FTCアクセラレーションプログラム
申請事業概要

盗難・獣害対策に向けたAI威嚇警報機の社会実装



住み続けられるふる里 安全安心なまちづくり

株式会社 日本遮蔽技研

日本遮蔽技研の概要

(会社名) 株式会社日本遮蔽技研(ニッポンシャヘイケン)

(事業目的) 住み続けられるふる里と安全安心なまちづくりの実現

(所在地)

■本社・福島校正センター

〒969-1113

福島県本宮市本宮坊屋敷276番地

<http://www.nipponshaheigiken.com/>

■郡山支店

〒963-9071

福島県郡山市富久山町久保田字乙高72番5

■大熊出張所

〒979-1308

福島県双葉郡大熊町下野上清水230

大熊インキュベーションセンター内

(代表者) 平山 泉 (ヒラヤマ イズミ)

(資本金) 2800万円 (資本準備金:500万円)

(連絡先) 電話 0243-24-9355 FAX 0243-24-9354

(設立) 平成22年3月 【創業平成23年8月】

(事業内容)

- 放射線測定機器の校正
- 放射線遮蔽技術の研究
- 放射線遮蔽機器設計・製造・販売
- 放射線モニター機器設計・製造・販売
- R I 輸送容器設計・製造・販売
- レーザー除染システムの開発・製造・販売
- レーザー除染業務の受託
- ロボット・AIの開発・製造・販売
- 危機管理関連製品の取扱

(許認可)

- 放射性同位元素等使用許可〈原子力規制委員会使第7117〉
- 古物商許可機械工具商〈福島県公安委員会許可
第251300000381号〉
- ISO/IEC 17025:2017 認定98357 PJLA

(受賞)

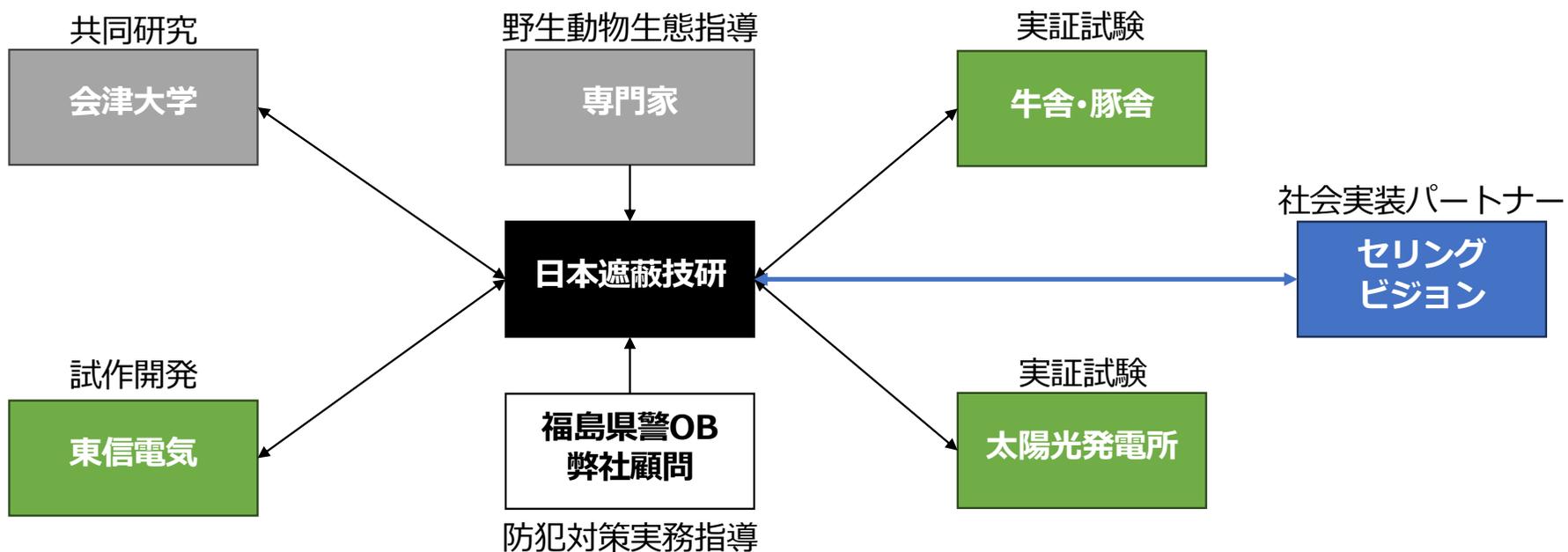
- 2017年度 福島ベンチャーアワード 優秀賞
- 2020年度 福島県発明協会 会長賞
- 2022年度 こおりやま産業博アワード グランプリ

(知財)

特許1件、実用新案2件、意匠登録3件、商標登録13件
出願中：商標1件、特許4件

座組

- 会津大学様との共同研究を具現化します。試作機製造はVIGILAで威嚇警報機を開発している「東信電気株式会社」が担い、関係者のフィールドにて実証試験を行います。
- 実証後の社会実装パートナーはVIGILAの販売代理店「セリングビジョン株式会社」となります。



スケジュール

- 事業期間中のスケジュールは下記の通りです。
- 2025年3月から販売活動に入ることが出来る体制を構築します。

項目	2024年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月
試作機製造	●	●						
ソーラー発電所 実証試験		準備	●					
畜産向け 実証試験			準備	●	●	●		
ドキュメント		●	●		●	●	●	
成果発表会								◎
販売活動準備					■	■	■	■

会津大学共同研究成果1

野生動物警報システムの概要

※周知はメール登録した人のみ



周知までの時間比較



会津大学共同研究成果2

野生動物警報装置の特徴

- 主な機能
 - **深層学習 (AI)** にて野生動物を検出
 - 検出した場合、音や光を発報し、**サーバーに周知 (IoT)**
 - 音は14種をランダムに出力
 - サーバーより、検出情報をメール登録者へ
 - 検出範囲は前方10-12m
 - 大学から遠隔制御可
- ソーラーパネルと鉛蓄電池で動作
- 警報装置のみのコストは約8万円
 - 通信機能付きのトレイルカメラと同じくらい
 - ソーラーパネル、バッテリー、設置架台などを含めると約13万円



会津大学共同研究成果3

検出例

・ツキノワグマ



装置から約10mくらい離れた位置で検出

・イノシシ



装置から約2mくらい離れた位置で検出

昨年度の実績

会津地方振興局の委託業務で3市町4地区に15台設置
4地区全体で、ツキノワグマ62回、イノシシ111回検出

おわりに

少子高齢化や人口減少が進むなか
これまで通り治安を維持していくことが難しくなると思料します
経済活動は治安が維持できていないと成り立ちません
これからも我が国が安全な国であり続けてほしいと
心から祈念しております

快適安全安心でちゃんと稼げる田舎を
仲間と共に実現したいと思います

株式会社日本遮蔽技研
Founder 平山貴浩